# ささえあい



# かわら抗反

- 発行 -2022年 8月1日

- 編集 -下地区地域振興会

地域名

しも

人口 1.745

世帯数 **652**  自治会数 6 自治会

(35.4%)

103

(ヘルスボランティア、コ

# ささえあい事業の取り組みの経過

平成29年2月 モデル事業の申請

平成29年5月 第1回地域課題会議の開催

平成29年6月 第2回地域課題会議の開催

平成29年7月 地域づくり計画表の報告会 28名出席

平成29年8月 きららか射水100歳体操出前講座

平成29年10月 支え合い事業の展示 (毎年)

平成30年1月 支え合いネットワークデーの開催(毎年)

平成30年11月 生活に役立つ情報一覧表作成(毎年)

令和元年6月 コミュニティバス買い物体験ツアーの実施(毎年)

|地域のつよみ

令和元年7月 活動報告会の開催(毎年)



Vol.

地域のすばらしさ&不安を話しあおう!

# 地域課題

1回目 平成29年5月18日 参加者:30人

2回目 平成29年6月15日 参加者:32人

1回目:地域振興会会長から開催経緯の説明後、4グループに

分かれ、下地区の課題を検討した。

2回目:課題を5項目に要約し、地域で出来る具体策を検討した。









富山県のほぼ中央に位置して いる。加茂神社の鰤分け神事、 流鏑馬、稚児舞など伝統行事 が残っている。

学校、保育園、交流センター (図書館・児童館・地区セン ター)、体育館、コミュニ ティセンター、郵便局など主 な施設が隣接している。



隣近所の方とのつながりを昔 から大切にしている。 早くから、下水道、融雪の設 備が整えられている。







継者不足だ。

若い人も少なく、後

公共交通が少なく、買 い物、病院、市役所な ど外出するのに不便だ。





6自治会がそれぞれ 離れている。



# (わたしたちにできること

100歳体操をはじめ各 活動に参加し、閉じこも りを予防することで健康 寿命を伸ばしてほしいね。





6 自治会が離れていて交 流が少ないので、交流を 図りたいね。

買い物困窮者の増加を考慮 した活動を取り入れよう。



#### 課題(ニーズ) 地域の方向性を

決める、活動の 羅針盤!:

地域づくり 計画表

- 買い物や受診等に困らないように移 動手段の確保。
- 他地区とのつながりを広げる活動を 開催し交流を図る。
- 高齢者の健康意識を高める。

### 目標(目指すませま或像)

- ・必要な時に、買い物や病院等に行け ることで、安心して暮らし続けられる環 境をつくる。
- ・お互いに声かけ、助け合いができる関 係をつくることによって、安心安全な 暮らしが守られる。

### 計画(取り組むこと)

- ●日常生活に役立つ情報の一覧表を毎年見直し、民生委員やふれあいサロン、きららか射水 100歳体操の代表者の協力を得て配布し、安心して暮らし続けられるようにする。
- ●コミュニティバスを利用して、スーパーへの買い物体験ツアーを実施する。
- ●きららか射水100歳体操の参加者の声を多く掲載した案内を作成し、全世帯に配布する とともに、直接渡し、参加につなげる。
- ●支え合いネットワークデーを行い、他自治会との交流を深める。
- ●活動状況の展示や、活動報告会をする。

## やってみました!ご報告

### 活動事例

きららか射水 100歳体操

0



きららか射水100歳体操を6 か所の会場で開催し、80名ほ どの参加があります。代表者同 士の情報交換会も開催していま す。

# 支え合い ネットワークデ-





下地区の60歳以上の方を対象にした交流の場として、 毎年「支え合いネットワークデー」を開催しています。 令和3年度は、1回目には認知症ミニ講座、2回目に は健康づくり教室と演芸を鑑賞し、楽しみました。

## コミュニティバスでの 買い物体験ツア-







コミュニティバスに近隣のスーパーに停まる新ル-ができたので、バスを利用した買い物体験ツアーを実施 しました。バスを待っている間やバスの中では、会話も 弾み、他の地区の方との交流を深めることができました。

# 射水市

# 地域支え合いネットワーク事業

# 事業の概要

「射水市地域支え合いネットワーク事業」は、地域の皆さんが、 いつまでも安心して暮らし続けられる地域を目指して、地域の 課題を地域全体で共有し考える、地域の皆さんによる、地域の 皆さんのための事業です。

子どもから高齢者まで見守りが必要な方たちを、「困ったときは お互い様」の気持ちで、他人事ではなく我が事として、助け合い・ 支え合いができる地域のつながりを作ります。

地域振興会

社会福祉協議会

100 歳体操

# 地域の課題

地域の皆さんで考えます

地域 ふれあいサロン





民生委員

地域の 民間事業者

あなたの地域 にもいます!

地域での支え合いの仕組みづくりを

# 「生活支援コーディネーター」が お手伝いします!

生活支援コーディネーターは、

人と人、人と地域を「つなぐ」役割を持つ人です。

具体的な

- 地域内の各種団体との連絡調整をする
- 🍑 地域の困りごと (困っている人)を 適切な 地域資源 (地域の居場所や福祉サービス)につなげる

など。

例えば

# 地域の困りごと

- 会生活の困りごと
- 🙆 気軽に集える場所がない
- ≪住民同士の交流が少ない
- △活動の担い手不足
- △買い物・通院が大変

### ・・・・・ サービス・活動(地域資源)。

- 😬 地域のボランティアによる助け合い
- 🖰 地域の居場所、集いの場
- 😬 世代間 交流の機会を創出
- 豊地域の人材発掘、後継者育成
- ──移動販売車の導入、

地域の商店との連携

# 目指すもの

高齢者の 健康寿命を伸ばそう

> 要支援者の 重度化を防ごう



見守りあい、助けあいが できる地域を維持しよう

目標(目指す地域像)

いつまでも安心して 暮らし続けられる地域

# 編集後記

下地区支え合いネットワーク事業を開始してから5年が過ぎました。 2回の地域課題会議を実施し、「下地区 いつまでも住める地域計画 表」を作成し、毎年更新してきました。これに基づき、民生委員、老人会、 ふれあいサロン、きららか射水100歳体操の方々の協力を得て、活 動しています。現在実施している主な活動は、次のとおりです。

- ◎ 支え合いネットワークデー (全地域を含めた講演会、健康チェック、 鑑賞他)
- ◎コミュニティバスでの買い物体験ツアー
- ◎きららか射水100歳体操+親睦会
- ◎移動販売車の利用促進

市や地域包括支援センターの方々から助 言や資料を提供していただくとともに、下地 区の老若男女を問わず、皆で出来ることを 皆の話し合いで進めてきました。

(感謝ばかりです。)

各地区のきららか射水100歳体操で は、笑いも含め、生活の知恵等、皆が楽し んでおられる様子を見させていただいていま す。これからも楽しい時間をそれぞれ作って いけたらと願うとともに、さらなる発展に少し でも貢献出来たらと思っています。



藍口順子 第3層生活支援コーディネーター

地域の担当は…

小杉・下地域包括支援センター

TEL: 0766-55-8217 FAX: 0766-55-5885

所在地:射水市大江333番地1(特別養護老人ホーム大江苑内)

∖私たちもお手伝いします!/



射水市地域福祉課

TEL: 0766-51-6625 FAX:0766-51-6657

所在地:射水市新開発410番地1